

施設内で感染を拡大させないためのポイント5

- 1 陽性者と症状がある利用者は個室に移し、レッドゾーンを明確にする。

それ以外の利用者は部屋の移動は行わず待機。

- 2 職員は、目・鼻・口を保護して利用者のケアを行う。

サージカルマスク、フェイスシールドは必ず着用。

- 3 感染対策に必要な物品の管理・準備

手指消毒用、環境整備用に準備するアルコールは、エタノール濃度 70%以上が望ましい。日頃から濃度に留意して準備することが必要。

- 4 食事場面の見直し

換気の実施

食事時間をずらして密を回避

席の配置は対面をさける

- 5 適切な対策をスムーズに行うために発生時には次のものを準備

- ① 施設全体の見取り図
- ② 職員一覧表・勤務表
- ③ 職員体調管理表（日頃から体温だけでなく症状の記載が大切）
- ④ 職員・利用者のワクチン接種状況

1人目の陽性者が確認された時点の取り組みが重要